



**さどマッチボックス運営事業が
第3回公民連携推進セミナー「地方創生 AWARD」にて表彰されます**

このたび、一般社団法人公民連携推進機構が主催する「第3回公民連携推進セミナー」において、先進的な取り組みをしている自治体として、当市の「さどマッチボックス」運営事業が、表彰されることになりました。

【さどマッチボックス 概要】

求職者が求める柔軟な働き方に対応し、島内企業の人手不足解消につなげるため、令和5年6月に佐渡市が開設した自治体公式のスポットワークプラットフォーム。

佐渡市内の事業者が無料でスポットワーク求人を掲載することができ、全国の求職者は、市内を就業地とする求人に1日・数時間単位で応募することが可能。

このプラットフォームを活用した「働きにくさを感じる若者支援マッチングモデル事業(令和6年6月～)」や佐渡市最大の病院である「新潟県厚生農業協同組合連合会 佐渡総合病院」を「さどマッチボックスモデル企業」として選定した取組(令和7年8月～)なども実施。

【表彰式 概要】

■第3回公民連携推進セミナー「地方創生 AWARD」

日程:2025 年 10 月 22 日(水)15:30～ 地方創生 AWARD 受賞自治体事例紹介・表彰

会場:衆議院第一議員会館大会議室 後援:内閣府、経済産業省、総務省

※表彰式に市長出席

■受賞自治体

- ①新潟県佐渡市 地域事業者人手不足解消のためスポットワークプラットフォーム運営
- ②兵庫県姫路市 若者の移住促進のアナログ×デジタルのハイブリッド型シティプロモーション
- ③奈良県宇陀市 庁内職員のデジタルリテラシー向上のための DX プロ人材創出事業
- ④徳島県徳島市 公民連携で進める地方創生 SDGs モデル事業
- ⑤愛媛県四国中央市 日本初最先端 AR スポーツの学校教育カリキュラムへの導入
- ⑥和歌山県那智勝浦町 カンボジアの日本教育を受ける小学生との国際交流事業
- ⑦秋田県横手市 美術館リノベーションによる来市人数の増加事業
- ⑧福井県高浜町 地域事業者活性化のための一次産業ワーケーション

本件についての問い合わせ先

佐渡市役所地域振興部地域産業振興課 担当:長嶋・金子

電話(直通)0259-67-7863

